

東京医科大学病院 様

業務改革の一手として導入。
議事録の作成時間が短縮され、
労働集約的な作業から脱却。



導入前の課題

- 事務職の方々が議事録作成に多くの時間を割いており、議事録の完成までに3～4日かかることも
- 業務改革が遅れている現状を改善するために、経営企画室が中心となって改革を推進

導入後の効果

- 議事録が1日で完成するようになり業務効率化、以前よりクリエイティブな業務に注力できるように
- 「ScribeAssist」を使いこなすことで、従来の労働集約的な作業から効率的な業務遂行へと移行

医療向け音声入力システムを以前から活用

当病院では、事務職の方々が議事録作成などの作業に多くの時間を割いており、これが課題となっていました。本来であれば、ツールを活用してこれらの作業を効率化し、事務職の方々にもっとクリエイティブな業務に注力してもらうことを期待しています。

実は私（理事：醍醐 象器様）自身、10年以上前から医療向け音声入力システム「AmiVoice Ex7」を使用しており、音声認識による効率化のメリットを実感していました。そこで、病院全体で音声認識技術をさらに活用し業務効率化を実現するために、「ScribeAssist」を導入しました。

定例会議や日々の会議など、幅広く活用

現在、定例会議や日々のミーティングなど、幅広い会議で「ScribeAssist」を活用しています。直感的に操作できるため、導入後、慣れるまでに時間はかかりませんでした。リアルタイムに発言が文字化され、会議後の議事録作成が容易になっています。専門用語や略語も認識してくれるので、聞き直す際も便利だと感じています。

ファシリテーションモードにより議事録作成時間が大幅に短縮

委員会などの大規模な会議では、どうしても議題が多くなるため、ファシリテーションモードを積極的に活用しています。議題ごとに手動でメモを残したり、重要な発言をピックアップしたりできるので、議題ごとに内容を整理し、すばやくまとめることができます。これによって議事録の作成時間が大幅に短縮され、以前は3～4日かかっていた作業が1日で完了するようになりました。

音声認識を意識することで会議の質が向上

また、想像していなかった効果もあり、「ScribeAssist」を使っていることを意識することで、会議での発言がより要点を絞った内容になりました。参加者が意識的に重要なポイントに焦点を当てて話すようになり、会議の質を高める効果もあったと実感しています。

今後のチャレンジと取り組み

東京医科大学病院では、業務改革が遅れている現状を改善するために、経営企画室が中心となって改革を推進しています。私たちは、「ScribeAssist」のようなツールを使い

こなすことで、従来の労働集約的な作業から効率的な業務遂行へと移行し、成果を上げることができると確信しています。また、部署ごとの役割を明確にし、それに基づいた教育を行うことで、業務の精度を向上させています。

今後は、より多くの方が病院運営に関わる意識を持つことで、東京医科大学病院を特定機能病院としてさらに発展させていくことを目指しています。

 **東京医科大学病院**
TOKYO MEDICAL UNIVERSITY HOSPITAL

東京医科大学病院

サービス	ScribeAssist
業種	医療・介護
利用シーン	社内打合せ、経営会議
導入	2023年8月

導入事例インタビュー



右のQRコードからインタビュー動画をご覧いただけます



導入実績

2024年12月現在 / 議事録ソリューションの導入実績

民間企業・団体 **1835** 件以上

金融

- オリエンコーポレーション
- オリックス生命保険
- さわやか信用金庫
- 湘南信用金庫
- 大同生命保険
- 東日本銀行
- 福井信用金庫
- みずほ銀行
- 三井住友銀行
- 明治安田生命保険相互会社
- 横浜銀行
- りそな銀行

化学

- ポラオールビス・ホールディングス
- 三菱ガス化学
- UBE

公共インフラ

- NTTコミュニケーションズ
- コスモエネルギーホールディングス
- 四国電力
- 全日本空輸
- 東日本旅客鉄道

建設

- 飛鳥建設

報道機関

- 朝日新聞社
- 仙台放送
- 十勝毎日新聞
- 日本金融通信社
- 日本テレビ放送網
- フジテレビジョン

医療

- 会津中央病院
- 稲沢市民病院
- 日本赤十字社
- 日本超音波医学会

JA

- 全国共済農業協同組合連合会
- 仙台農業協同組合
- とびあ浜松農業御協同組合
- 飛騨農業協同組合

中央省庁

- 経産省
- 財務省
- 内閣府
- 防衛省

その他

- アスクル
- And Do ホールディングス
- セイコーグループ
- 西武ホールディングス
- 日本テレワーク協会
- びあ
- 本田技研工業
- LIXIL

製品情報

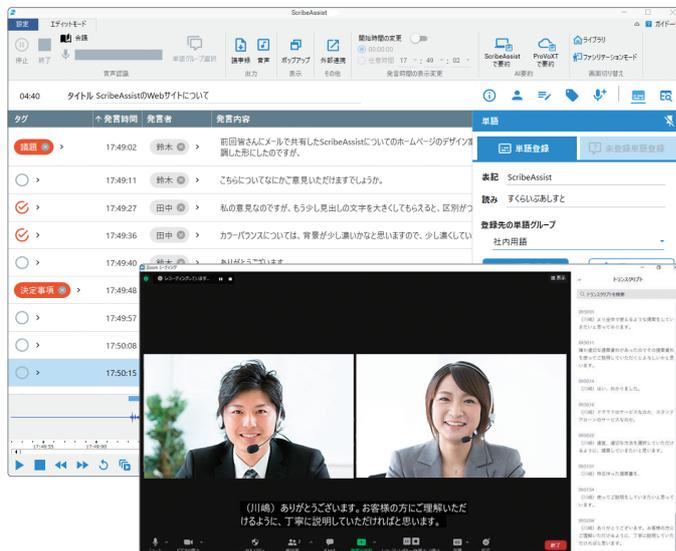


AI音声認識とAI要約で 議事録作成を自動化します

ScribeAssist (スクライバアシスト) は、音声録音からテキスト化、編集、要約までをワンストップで実現する、AI音声認識で議事録作成を自動化するアプリケーション。

スタンドアロン型アプリケーションなので、インターネット接続の有無にかかわらず、いつでもどこでもご利用いただけます。リアルタイム認識、ファイル認識の両方に対応しており、Web会議のみならず、テレワーク、対面での会議や商談・打ち合わせ、経営会議、セミナー・講演会、研修、インタビュー、面談など、様々なシーンでの議事録作成業務の効率化を支援します。

ChatGPTと連携した自動要約機能も搭載し、議事録作成にかかる手間を大幅に削減します。



製品詳細ページはこちら



※アドバンスト・メディアは(財)日本情報処理開発協会により、個人情報を適切に取り扱っている事業者であることを示す「プライバシーマーク」の付与認定を受けています。



(開発・発売元)
株式会社アドバンスト・メディア
 VoXT (ボクスト) 事業部
 〒170-6042
 東京都豊島区東池袋 3-1-1 サンシャイン 60 42F
 URL: <https://www.advanced-media.co.jp/>
 Mail: voxt-info@advanced-media.co.jp